

平成30年1月
第
195
号



国保だより

KOKUHO-DAYORI

今月の被保険者数

(平成29年11月末現在)

人 口	141,772
世 帯 数	60,780
被保険者数	43,638
国保世帯数	23,972



国民健康保険料の減免申請期限について

平成29年度国民健康保険料の減免申請期限は、下記のとおりとなっています。失業、疾病等により所得が減少している世帯は、期限内に申請してください。なお、減免相談時に所得申告が必要との説明を受けた世帯は、申告期限内に必ず申告をしてください。減免についての詳細は担当課でご確認ください。

- ※減免申請期限 平成30年3月26日まで
- ※市民税申告期限 平成30年3月15日まで



お問い合わせ先：国民健康保険課 TEL939-1212 (内線 2108、2116、2120、2121、2127)

平成30年度 市・県民税兼国民健康保険料所得申告について

- I 国民健康保険に加入している方
 - II 後期高齢者医療に加入している方
- 上記のいずれかに該当する場合は所得の申告をしましょう。

所得の申告がない場合には……

- ①保険料の軽減措置が受けられなくなります
- ②所得に応じた医療費負担の軽減が受けられなくなります。



特定健診等とがん検診は、セットで受けて安心♪



特定健診・長寿健診・一般健診は、**無料**です！！
 病院でも特定健診等とがん検診が**セット**で受診できますよー！

今年度は、**平成30年3月31日まで**となっていますので、
 病院への**予約・受診**はお早めをお願いします～!!



【健診の受け方】



【個別(病院)でも受けられる がん検診】

◆検診名	◆検査方法	◆自己負担額		◆対象者
		個別健診	集団健診	
胃がん検診	バリウム検査	1,600円	無料	30歳以上の方
大腸がん検診	便潜血検査(2日採便法)	650円		
肺がん・結核検診	胸部レントゲン撮影	340円		
	痰の検査 (※胸部レントゲン受診者で条件該当者のみ)	620円		

- ※生活保護世帯の方、前年度市民税非課税世帯の方、今年度70歳以上の方、後期高齢者医療制度に加入している方は個別健診でも無料です。
- ※受けられる病院や健診項目については、「沖縄市健診ガイド」にてご確認ください。



詳しくはこちら

【市民集団健診の日程】

今年度の市民集団健診は残り5回です！

日程	集団健診会場	受付時間
平成30年 1月17日(水)	沖縄市体育館	8:30～10:30
平成30年 1月18日(木)		
平成30年 1月21日(日)	沖縄市役所	8:30～10:30 13:00～14:00
平成30年 2月4日(日)	沖縄市役所	8:30～10:30 13:00～14:00
平成30年 2月25日(日)	産業交流センター	8:30～10:30

- ※各日程とも「胃がん検診」は**午前中のみ**の実施になります。
- ※「保険証」と「受診券」をお忘れなく持参ください！

問い合わせ先 **沖縄市役所 市民健康課 健診係**
 電話番号:939-1212(内線2240)

女性のためのがん検診

2年に1度の検診の有効期限が迫っています!!

平成29年度対象になっている方へ
年度末は大変混み合いますので、早めの受診をお願い致します!!



※平成29年度沖縄市では、下記の①・②の方法で「子宮頸がん・乳がん検診」を通知しています。

①沖縄市の子宮頸がん・乳がん検診

2年に1回、偶数年齢を迎える年に通知
有効期限…平成30年3月31日まで

対象者の年齢・検査内容・検査料金 (平成30年3月31日時点の年齢)

	子宮頸がん検診	乳がん検診	自己負担額
20代	20・22・24・26・28歳	—	子宮頸がん：2,000円
30代	30・32・34・36・38歳	—	
40代以上	40・42・44・46・48・50歳…の偶数年齢	※マンモグラフィ 40・42・44・46・48・50歳…の偶数年齢	乳がん(マンモグラフィ) 1,500円

この用紙が受診券です!!

★受診券の一体化

「子宮頸がん・乳がん検診受診券」と「各種がん検診の受診券」が一体型になり、平成29年3月下旬に送付しています。

★今年度対象の方について

赤い枠の中に、「子宮頸がん」「乳がん」と記載されています。

★自己負担額について

黒い枠の中に、「自己負担なし」と記載されている方は、**無料**です。



②女性のがん検診無料クーポン券

今年度21歳・41歳の女性のみ
有効期限…平成30年2月28日まで

沖縄市では、国の補助事業を活用し、今年度21歳になる女性に対して、**子宮頸がん検診の無料クーポン券**、今年度41歳になる女性に対して、**乳がん検診の無料クーポン券**を5月中旬頃にお届けしています!

	子宮頸がん検診	乳がん検診
対象者の生年月日	平成8年4月2日～平成9年4月1日	昭和51年4月2日～昭和52年4月1日

お問い合わせ先: 沖縄市役所 市民健康課 健診係 電話 939-1212 (内線 2240)

沖縄市国保の財政状況について

国民健康保険は、皆で保険料を出し合いお互いに支えあう制度です。

本来、保険料だけで運営されるべきですが、沖縄市の国保では、保険料収入だけでは保険給付に必要な額に足りず、不足額を税金で補てんしています。

平成28年度の決算状況

収入：221億7243万1957円

支出：213億4878万8913円

収支：8億2364万3044円

※決算上は8億2千万の黒字となっていますが、税金での11億6千万円の補てんがあるので**実質的には3億3千万円余りの赤字**です。



～ 支えあいの制度を守るため、健康づくりと
保険料の納付にご協力をお願いします ～

障害者控除に伴う認定書交付申請について

所得税法や地方税法では、障害者手帳（身体・精神）や療育手帳などの交付を受けていない方でも「これに準ずる者」として認定を受けた場合には、「障害者控除」として所得税・住民税の所得控除を受けることができます。

本市では、満65歳以上で、身体の障害または認知症の状態が一定の基準に該当すると認定された方に、確定申告等で税の所得控除が受けられる「障害者控除対象者認定書」を交付します。

確定申告等を行う際に必要な方は、市役所窓口（高齢福祉課）にて申請手続きを行ってくださいようお知らせします。

※既に障害者手帳（身体・精神）や療育手帳の交付を受けている方は、その手帳を提示することにより障害者控除が受けられますので、この申請を行なう必要はありません。

《申請時に必要なもの》

- 申請者の印鑑（認印可）
 - 身分証明書（運転免許証・健康保険証等）
- ※本人・親族以外の方からの申請は、委任状が必要です。



障害者控除とは

納税者自身または控除対象配偶者や扶養親族が、障がい者や特別障がい者に当てはまる場合、一定金額の所得控除を受けることができます。これを「障害者控除」といいます。

※申請書は窓口で配布しています。また、市ホームページに掲載しています。

お問い合わせ先

沖縄市役所 高齢福祉課 管理給付係 TEL:939-1212 内線 2085・3186